

熊本県と『外国人材の受入促進に関する協定』を締結

株式会社レオパレス21(東京都中野区 代表取締役社長:宮尾 文也、以下「当社」)は、外国人材の受入促進及びその定着を図るため、5月27日(火)に熊本県と「外国人材の受入促進に関する協定」を締結しました。

本協定は、全国で賃貸住宅を提供する当社と、外国人材との共生社会の実現を目指す熊本県が連携することにより、多文化共生の推進ならびに受け入れ環境の整備を図り、外国人から「選ばれる熊本」の実現を目的としています。



協定の概要

■協定名

「外国人材の受入促進に係る連携・協力に関する協定」

■締結日

2025年5月27日(火)

■具体的な取り組み

- ・「熊本県×レオパレス21共同キャンペーン」の実施
- ・熊本県が進める外国人材受入促進に係る取り組みへの広報協力

「熊本県×レオパレス21共同キャンペーン」の取り組み概要

■期間

事業開始日から2026年3月31日(火)まで

■内容

熊本県商工労働部が開設している熊本県外国人材受入企業支援センターホームページに記載された専用問い合わせ窓口からお問い合わせいただき、賃貸物件を成約された外国人を採用する企業または外国人の方には特典を提供します。

当社は今後も、全国で管理する賃貸住宅の提供を通じて、あらゆる社会課題の解決に取り組んでまいります。

■会社情報

株式会社レオパレス21

設 立：1973年8月17日

本社住所：〒164-8622 東京都中野区本町2-54-11

代 表 者：代表取締役社長 宮尾 文也

企業サイト：<https://www.leopalace21.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社レオパレス21 広報IR課

■報道機関様

E-Mail:kouhou@leopalace21.com